

学校・保育園欠席者サーベイランス／学校等欠席者・感染症情報システムについて

川崎市では、児童の健康管理を行うため、また保育施設・嘱託医・行政等で感染症情報を共有するため、「学校・保育園欠席者サーベイランス」、及び、「学校等欠席者・感染症情報システム」を利用しています。

日々様々な感染症が発生している保育施設において、その発生状況を早期に探知・共有し、効果的な対策を講じることで、児童の健康被害の発生を最小限にすることを最大の目的として運用されていて、感染症の流行や集団発生時には、直ちに関係機関と連携し、早期に対策を図ることが可能です。

また、施設内の感染症発生状況だけではなく、地域や近隣の状況も把握し、その情報を嘱託医、保護者、職員等に提供し活用します。

(閲覧)

学校・保育園欠席者サーベイランスについて

【URL】

<https://kidss.city.kawasaki.jp/ja/schoolsurveil>

川崎市内の学校・保育施設における感染症の発生状況を、症状別及び診断を受けた疾患別に集計し、リアルタイムに公開しています。

本情報は、公益財団法人日本学校保健会が運用する学校等欠席者・感染症情報システムに登録される川崎市内の学校及び保育施設のデータを利用し、表や地図情報として表示しています。



メールニュースかわさき【川崎市感染症情報】にて毎週水曜日に「川崎市感染症情報～今、何の病気が流行しているか！～」を配信希望者（登録制）にメール配信しています。

登録はこちら⇒<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/22-13-8-11-6-2-0-0-0-0.html>

(各園の感染状況の入力)

学校等欠席者・感染症情報システムについて

7月を目途にアクセスするためのURLと施設ごとに付番される「ログインID」及び「初期パスワード」を各園にお知らせします。

1. 初回ログイン時の処理

【ログイン画面イメージ】

初回アクセス時は、自動的に「自施設情報の登録画面」に移行します。そこで、新しいパスワードの設定や、施設の所在地・連絡先・クラス編成及び定員など、園の基本的な情報を入力してください。

2. 毎日の処理

自施設情報の登録が終わりましたら、メニュー画面に移動します（2回目以降のログイン時は、ログイン後に直接メニュー画面に移ります。）

基本的には、「毎日ログインをし、当日の児童の健康情報を入力」してください。

メニュー画面の「入力」ボタンを押すと、疾患の登録画面（次頁）に移動します。

クラス年齢ごとに、お休みの原因となった病気等を選択して登録します。

3. 嘱託医（園医）の登録について

嘱託医（園医）と連携をとり進めていくために、園からID及びパスワードを伝えることで、情報を共有することができます。

学校等欠席者・感染症情報システムには、嘱託医（園医）や保育課職員もログインします。嘱託医（園医）・行政側は、このシステムをもって施設の状況を把握していますので、必ずご入力いただきますようお願いいたします。

※ 操作方法の詳細については、ログインID等をお知らせする時に、あわせて操作マニュアル等をお送りします。また、園開設後、操作研修も開催される予定ですので、その際は改めて御案内いたします。